

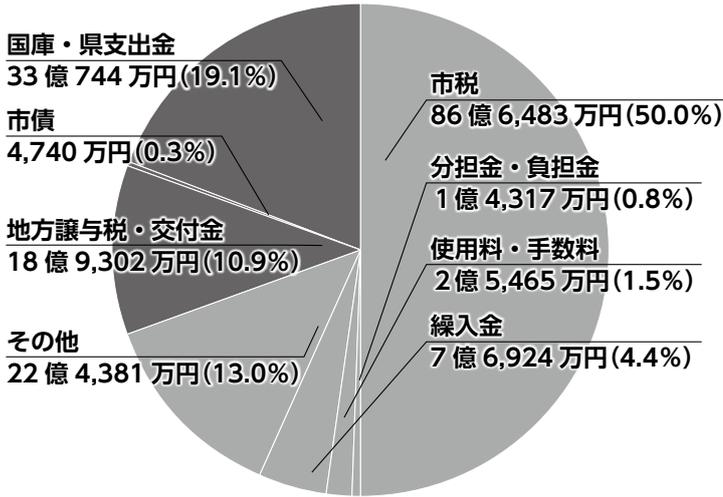
一般会計歳入は173億2,356万円、歳出は164億1,541万円

平成24年度決算報告

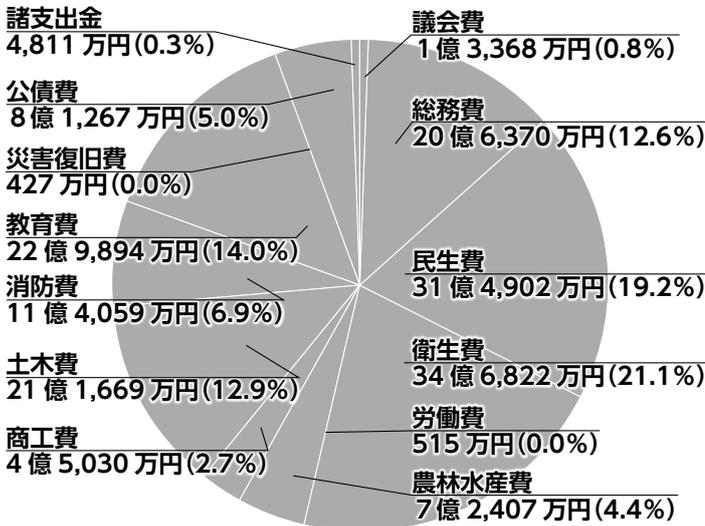
照会 財政課 TEL 0537-85-1112

歳入 173億2,356万円

■ 依存財源 30.3% ■ 自主財源 69.7%



歳出 164億1,541万円(目的別グラフ)



歳出 164億1,541万円(性質別グラフ)

| | | | | |
|---|--------------------------------|----------------------------|----------------------------------|------------------------------------|
| 人件費 28億1,949万円 (17.2%) | 扶助費 16億8,839万円 (10.3%) | 維持修繕費 9,356万円 (0.6%) | 災害復旧費 427万円 (0.0%) | 繰出金 14億8,426万円 (9.0%) |
| ※ ₁ 公債費 7億9,735万円 (4.9%) | 補助費など 28億7,404万円 (17.5%) | 物件費 25億345万円 (15.3%) | 普通建設事業費 22億2,999万円 (13.6%) | 積立・貸付・出資金 19億2,061万円 (11.7%) |
| 経常的経費 107億7,628万円(65.6%) | | | 投資的経費 22億3,426万円 (13.6%) | その他経費 34億487万円 (20.7%) |

※₁ 性質別グラフの公債費には、繰上償還保証金1,532万円が含まれていないため、目的別グラフの金額と相違しています。

市は健全財政を維持

一般会計の歳入総額は173億2,356万円、歳出総額は164億1,541万円となりました。市総人口は34,702人(3月31日時点)で、市民1人当たり約47万円が費やされたこととなります。

歳入全体では、前年度よりも1億9,099万円減額となりました。繰入金は、水道事業会計から7億円を繰り入れしたため前年度と比べて7億3,964万円の増額となりました。市税は固定資産税の減収などにより、前年度と比べ、5億1,956万円の減額となりました。

歳出全体では、前年度よりも4,595万円増額となりました。主な要因は、衛生費の増額で水道事業基金へ7億円を積み立てたため前年度より6億3,899万円の増額となりました。

平成24年度の主要な事業の決算額は、コミュニティ防災センター建設や避難路誘導灯整備などの地震対策に1億6,232万円、消防車両などの購入に1億7,306万円、農業振興拠点施設の整備に2,595万円、市道整備に4億7,388万円、街路整備に2億3,308万円、御前崎小学校と白羽小学校の校舎耐震補強設計に1,153万円となりました。また、消防庁舎の建設は、第四次被害想定にあわせた設計とするため、建設を先送りしました。

財政状況の健全化を示す健全化判断比率や資金不足比率は、各項目とも早期健全化基準を大幅に下回っており、財政の健全性を維持しています。